

# 後輩たちへのエール！ その8

2020年5月8日

「常に明るく前向きに！困難こそが人を育てる。」

◇今回は、大野哲さん（株式会社イズミテック代表取締役社長）のエールです！

<メッセージ>

私は1981年卒業の大野哲（おおのさとし）と申します。愛知県の豊橋市で環境の測定分析会社の代表取締役社長をしております。

私の会社、株式会社イズミテックでは、人間の創り出した化学物質により人々が苦しむ事のない様に環境中の有害成分や水道水の水質検査などを行い環境保全と豊かな地域の創造に貢献しております。この度は皆さんに「エール」を送るという大変貴重な機会を頂きましたので、少しでも皆さんのお役に立てればと思い、私のコメントをお送りさせて頂きたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



株式会社イズミテック 本社棟



ダイオキシン類分析室

2020年は、楽しみにしていた東京オリンピックが開催されるはずでありましたが、新年を迎えると同時に新型コロナウイルスの感染が瞬く間に世界中に拡大し、延期予定となりました。地球上の全ての人々の健康と世界経済は、この感染力が非常に強い新型コロナウイルスによりかつて経験のないレベルと規模で脅かされています。皆さんは高校生活という大変重要で貴重な時期を制限され、勉強や部活が思い通りにできない状態の中で大変不安な日々を送っておられることと思います。もし今回のような異常事態がなければ、自分の好きな勉強やスポーツ、部活動が思う存分にでき、自分の目標を決めて夢に向かって邁進することが出来たのにと残念に思われているかも知れません。

近年の人類社会は、産業革命以降、工業を中心として大量生産、大量消費を行う社会となり、化石エネルギー資源や森林・水産資源を浪費し過ぎています。人口増加の爆発的な加速と地球温暖化や頻発する異常気象により水や食料が不足する様な時代を迎えつつあります。もはや人類のオーバーシュートは時間の問題とされています。

少し刹那的で抹香臭い話かもしれませんが、全ての命はこの世に生まれ、進化しやがて終えます。地球も人類も国家も運命により終わりを迎えます。それでも地球上の全ての命は輝きを求め、幸せになろうとしています。生まれた命は成長し輝こうとする本能を持っています。そのこと自体は悪いことではありません。しかし未来の社会、未来の環境を少しでも素晴らしいものにして行かなければ、私達人間が誕生し、本来持っている普遍的責任を果たすことはできないと思います。

これからの社会は、自分だけが良ければいいという利己が優先する社会ではなく、貧困や不平等のない、豊かな自然と資源を守るような社会にして行かなくてはなりません。競争より協力、利己心よりも利他心を優先させ、社会も個人も豊かにするような社会を実現しなければなりません。フランスの経済学者で哲学者のジャック・アタリ氏も「利他主義こそが人類を救う」と述べています。

個人の幸せは人類社会と地球環境が共存できるような世の中で感じたいものです。これからは自分の人生を大切にしつつ、自分の成長と同時に未来の人類にも責任を持てるような人材が求められるはずです。どんなに困難な状況にあっても成功と調和を目指し、愛情と熱意を持って心を育むことこそがこれからの皆さんの人生をより良いものにする唯一の道ではないかと私は思っています。

与えられないことを嘆くより、善き心を持ち、人間として正しいこと、そして調和のとれた美しい社会と環境を目指せば、やり方は無限に存在することに気づくはずです。変化への対応は、困難な状況の中でしかでないものです。今までの常識を疑い、是非勇気をもって素晴らしい未来を切り開いて頂きたいと思います。自分は何の為に生きるのか？自分は何をすべきなのかを真剣に考え、一日一日を一生懸命に頑張っていて生きて下さい。

高校生活は心も成長する大切な時期です。出来ないことを考えるよりもどうしたら出来るかを考えて素直な心を育てプラス思考で明るく元気にお過ごしください。

大野哲 : ohno@izumitec.co.jp

株式会社イズミテック : <http://izumitec.co.jp/>

## 【追伸】

エールといえば現在放送中の NHK の連続テレビ小説「エール」は福島と私の住んでいる豊橋が舞台になっています。美しい海岸線やよく見ないと分かりませんが食事のシーンでは豊橋名産の「ちくわ」も出てきます。是非ドラマも見ていただき益々元気になってください。豊橋から皆さんの成長と成功を祈っています。

NHK 連続テレビ小説「エール」 : <https://www.nhk.or.jp/yell/>